

平成 28 年 6 月 2 日

新たなパイプライン建設の調査・検討の開始について

大多喜ガス株式会社

大多喜ガス株式会社（以下「大多喜ガス」）と京葉ガス株式会社（以下「京葉ガス」）は、千葉県内房地区に新たに敷設するパイプライン（以下「新パイプライン」）に関する調査・検討を開始いたしますのでお知らせいたします。

天然ガスは優れた環境性や豊富な埋蔵量などを背景に、今後ますますその役割を拡大していく重要なエネルギー源と位置付けられており、大多喜ガスと京葉ガス（以下「両社」）では天然ガスの普及拡大に取り組んでまいりました。

両社では東京電力グループの内房地区の発電用パイプラインを通じて都市ガス原料の一部を調達しており、将来にわたり天然ガスを安定的に供給するために、同地区の新パイプラインに関わる建設環境等を調査して、区間・ルート・設備仕様等の検討を実施することにいたしました。

今後、関係者のみなさまのご理解をいただきながら調査・検討を進めて、その結果を踏まえて新パイプラインに対する投資を判断する予定です。

以 上

